

第 IX 因子		274000			
factor9		担当部署			
		血液			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダー手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		特記事項なし			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		空腹時静脈より採血し、気泡、溶血及び組織トロンボプラスチンの混入を防ぐ。			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1 全血	2 黒小	3.2%クエン酸 Na	1.8	mL	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) 凝固検体 3) 採血量過不足の検体 4) サンプルングできない検体			
保管検体の保存期間		室温・当日中（追加検査については、検査室に要問合せ）			
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中				
生物学的基準範囲		60～140% EX 共通 CL1141 : 「臨床検査法提要 改訂第 35 版」429				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	%
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
50	150	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		身体運動により活性は上昇する。妊娠中は増加する。				
臨床的意義		第 IX 因子は最初の報告症例の発端者の名前にちなみクリスマス因子とも呼ばれ血友病 B の欠乏因子である。血友病 B の遺伝形式や出血症状、重症度分類などは血友病 A と同様であるが、発生頻度は血友病 A 患者の 1/5 程度である。血友病 B においても血漿中の第 IX 因子抗原が認められる分子異常症の病型がある。 EX 共通 CL1141 : 「臨床検査法提要 改訂第 35 版」 429-430				